

市議会だより

平成19年(2007)2月1日

発行 鈴路市議会

No. 6

編集 議会広報特別委員会

鈴路市黒金町7丁目5番地 ☎31-4581
http://www.city.kushiro.hokkaido.jp
(鈴路市ホームページ)



『私たちの校舎』 山本 悠策さん（阿寒中3年）

議会日程

10/3～6
企業会計決算審査特別委員会

11月臨時会

11/8
提案説明／委員会採決／
委員長報告／本会議採決

11/13～17
各会計決算審査特別委員会

11/28
石炭対策特別委員会
廃棄物処理対策特別委員会
11/30
議会運営委員会

12月定例会

(会期10日間)

12/6
市政報告
提案説明
質疑・一般質問

12/7、8、11
質疑・一般質問

12/11～13
常任委員会審査

12/13
石炭対策特別委員会

12/14
委員会採決

12/15
委員長報告
本会議採決

市が50億円の財源不足解消を基
本目標に掲げて策定した「活力創
生鈴路市集中改革プラン」では、
街路灯やロードヒーティング、団
体補助、使用料の見直しなどが実
施されようとしている。これは、
「市民サービスを最優先する」市
長の基本理念に矛盾するのではないか質問がありました。

市長並びに理事者は、同プラン
を9月定例会に示し、すべての事
務事業について経費圧縮・再編・
廃止などの観点から不退転の決意
で見直しすることにした。

同プラン策定に当たっては、第一に職員の人事費抑制のほか、内
部努力による経費削減に取り組み、
その上で市民サービスの見直しを
検討しており、基本姿勢は変わって
いない。市民サービスを持続さ
せていくためにも、同プランを着
実に推進しなければならないと考
えている。

これまで、直接的に市民に大きな影響を及ぼす項目については、広報くしろ11月号を通じ市民に周知したほか、街路灯などへの補助金削減は、住民説明会を開催するなど協力を求めている。
目標達成に向けて、19年度予算編成の中で全庁挙げて取り組んでおり、事務事業見直しの全体像が集約されれば、2月定例会前に示したいと答えました。



事務事業見直しで閉鎖予定の鳩ヶ丘会館

11月臨時会では、企業会計の17年度決算を認定したほか、北朝鮮の核実験抗議決議を全会一致で可決しました。
12月定例会では、本年度一般会計補正予算などを原案通り可決したほか、一般・特別会計の17年度決算を認定しました。
本会議及び委員会では、行政改革や財政再建問題、介護保険、産炭地基金の配分などについて論議がありました。

本会議

質疑・一般質問

12月6~8・11日 質問者 19人

質問者 19人

（公明 月田光明 議員）
市立病院のアレルギー専門外来開設のため、国立成育医療センターから定期的に専門医を招くことができるのか。

（答）来年度の開設に向け、具体的な対応について同センターと検討していきたい。（市政ク）

（市岐政人 議員）

（答）岸のハマナス植栽地が被害を受けた。早急な対応が必要でないか。

（答）被害の影響が判明する春以降、植栽地の変更も含め関係団体や専門家と協議したい。（音別会 本城洋 議員）

（問）音別地区の憩いの森やふれあいの森、体験学習センターを市民交流の場として多目的に活用できないか。

（答）遊びや学びのエリアとして、関係機関と連携し、利用促進に努めたい。（くしろ 菅野猛 議員）

（問）災害時、音別町行政センターの時間外登庁可能者が合併前と比べ約2割減った。防災体制をどう認識しているか。

（答）初動体制や班編成を見直し、災害対策マニュアルを策定した。災害時は、町内会や

ボランティア団体等の協力も得て対応したい。（自新ク）

（答）中心市街地の賑わいを取り戻すためには、若者の声を聞く機会を設けることが必要でないか。

（問）活性化について意見交換することは有意義であり、実現させたい。（阿寒ク）

（問）赤いベレー周辺の振興策として、観光も兼ねた滞在型市民農園を整備できなかつてはならない。（阿寒ク）

（答）土地利用の有効な活用や周辺の活性化を図るためにも、前向きに検討したい。（市政ク）

（問）滞在型観光振興策の一環として、森林セラピーの活用を考えてはどうか。（藤原厚 議員）

（答）新市観光の重要な要素であり、来年度、ガイド同伴の阿寒湖畔原生林ウォークツアーワークスの事業化を図りたい。（共産党 大森昌子 議員）

（問）灯油価格の上昇に歯どめをかけるよう働きかけできないか。（西直行 議員）

（答）便乗値上げの監視や安定供給の確保、適正価格実現のため、道へ対策を講じるよう要請している。（阿寒ク）

（問）財源不足の中、市役所改革が急がれるが、行政センターの今後の位置づけを聞きた

建替計画が19年度から変更されたのはなぜか。

（答）防災対策から計画を見直すことにして、24年度までの事業完了に変更はない。（阿寒ク）

（問）病院事業に公営企業法の全部適用を行ってはどうか。

（答）一部適用を行ってはいいが、当面は、現状の財務のみの適用で運営改善を図りたい。（市政ク）

（問）滞在型観光振興策の一環として、森林セラピーの活用を考えてはどうか。

（答）新市観光の重要な要素であり、来年度、ガイド同伴の阿寒湖畔原生林ウォークツアーワークスの事業化を図りたい。（西直行 議員）

（問）会計手法の是正により、病院、下水道、魚揚場の企業会計に資金不足が生じたが、借入協議はどうなっているか。

（答）指定金融機関などからは、資金調達の協力が得られることがで概ね了解を得ている。（梅津則行 議員）

（問）公債費や扶助費の市財政に占める割合が大きいことが、財政危機の要因でないか。

（答）公債費は減少傾向だが、扶助費の増加に歯どめがかか

い。

らず、市税や交付税等の減少も要因となっている。

（問）集中改革プランの具体的検討内容を、すべて明らかにすべきでないか。

（答）特に市民に影響がある事業は説明会を開催しているが、目標額の達成状況などを2月定例会で報告したい。（阿寒ク）

（問）道教委から、1学年3回口以下の高校は原則再編の方針が示された。阿寒高校の存続を働きかけるべきでないか。

（答）阿寒地区的特性を生かした高校づくりを市民と研究し、地域に根ざした特色ある高校として存続が図られるよう、道教委に強く要請したい。（市民連 渡辺慶蔵 議員）

（問）街路灯の補助金を削減するに当たり、町内会未加入者との不公平感が出ないようにすべきでないか。

（答）広報誌による防犯意識の高揚や、連合町内会・関係機関と連携して加入促進に努めたい。（共産党 石川明美 議員）



サークルハウス赤いベレー

（問）音別地区の海光公営住宅（共産党 鈴木義澄 議員）



阿寒町行政センター

（問）音別地区の海光公営住宅（共産党 鈴木義澄 議員）

（答）業務内容の効率化と住民サービスの観点から、地域性を十分考慮した特徴ある行政センターを目指したい。（自新ク）

（問）会計手法の是正により、病院、下水道、魚揚場の企業会計に資金不足が生じたが、借入協議はどうなっているか。

（答）指定金融機関などからは、

（答）広報誌による防犯意識の高揚や、連合町内会・関係機関と連携して加入促進に努めたい。（共産党 石川明美 議員）

る例があると聞いています。激変緩和策を検討できないか。

答

自立生活を支える上で、

給付を必要とするケースも想定されることから、国へ実態調査と検討を要望している。

（共産党 松永俊雄 議員）

問 炭鉱の長期存続のため、受入研修の対象国をインドへ

も拡大すべきでないか。

答 石炭の大消費国であり重要な国と認識しているが、最終的には政府間協議で決定される。まずは新年度予算の確保に全力で取り組みたい。

（市民連 富田 団 議員）

問 市内3カ所の公園に健康遊具が設置されている。介護活用をPRすべきでないか。

答 広報誌やホームページでPRするほか、説明板の表示をわかりやすく書きかえたい。



昭和中央公園に設置されている健康遊具

委員会審査

4常任委・4特別委

10月3～6日、11月8・13・17・28日、12月11・14日

民生福祉常任委員会

障害者控除の情報

介護認定通知時に周知



耐震改修が行われる市役所本庁舎

総務文教常任委員会

市役所本庁舎の耐震改修年次的に実施へ

財政経済常任委員会

使用料・手数料見直しで効果額1億円超を見込む

石炭対策特別委員会

鉱路産炭地域総合発展基金実情を反映した配分を

ドビー・ティングの一部運転停止は、交通安全対策上の問題があるとして質問があり、理事者は、安全確保を最優先し、考慮しており、試行箇所もこれらをもとに決めている。これまで2度の降雪時の試行からは、凍結防止剤の散布により、十分交通の安全性が確保できると考えていると答えました。

ごみの占める割合が多いことから、各事業者に対する分別方法の周知に積極的に取り組むべきでないか質問があり、

理事者は、周知が不十分だったために、可燃ごみの中に鉄

くずが混入していた事例があつた。各事業者にパンフレットを配布し周知徹底を図ったが、今後も一層のごみ分別意識の向上に努めていきたいと答えました。

建設常任委員会

ロードヒーティング一部運転停止凍結防止剤散布で安全性確保

廃棄物処理対策特別委員会

一層のごみ減量に向けて事業者にも呼びかけ

ごみの占める割合が多いことから、各事業者に対する分別方法の周知に積極的に取り組むべきでないか質問があり、理事者は、周知が不十分だったために、可燃ごみの中に鉄くずが混入していた事例があつた。各事業者にパンフレットを配布し周知徹底を図ったが、今後も一層のごみ分別意識の向上に努めていきたいと答えました。



事業者向けのパンフレット

各会計決算審査特別委員会

3連結バランスシート年以内に導入を検討

※バランスシートとは、一般的に貸借対照表といわれ、資産、負債等の状況を総括的に表示したもの。また、連結バランスシートとは、行政サービスを行う関連団体を含め財務状況の全体像をまとめた（連結した）貸借対照表のこと。

平成18年第7回11月臨時会審議結果									
○賛成 ×反対 △継続審査									
会派名 ()は議員数		市民連合議員団(6)	自由新政クラブ(5)	くしろ自民クラブ(7)	市政委員団(5)	公明党議員団(5)	日本共産党議員団(5)	阿寒クラブ(11)	音別会(8)
件名									
市長提出議案									
決算	17年度各会計決算 (審査特別委員会を設置し、閉会中に審査 ※12月定例会で議決)	△	△	△	△	△	△	△	△ 継続
	17年度各企業会計決算 水道事業会計／工業用水道事業会計／中央卸売市場事業会計／市設魚揚場事業会計	○	○	○	○	○	○	○	○ 認定
	病院事業会計／下水道事業会計／港湾整備事業会計	○	○	○	○	○	×	○	○ 認定
決議	議員提出議案	○	○	○	○	○	○	○	○ 可決
決議	朝鮮民主主義人民共和国の核実験に抗議する決議	○	○	○	○	○	○	○	○ 可決

平成18年第8回12月定例会審議結果									
○賛成 ×反対									
市長提出議案									
予算	18年度補正予算 一般会計(410,034千円、総額116,246,706千円)	○	○	○	○	○	×	○	○ 可決
	介護保険特別会計／動物園事業特別会計／病院事業会計／水道事業会計／港湾整備事業会計	○	○	○	○	○	○	○	○ 可決
決算	17年度各会計決算	○	○	○	○	○	×	○	○ 認定
条例	制定条例 一般職の任期付職員の採用等に関する条例	○	○	○	○	○	×	○	○ 可決
	一部改正条例 職員賞慰金支給条例／職員等の旅費に関する条例／一般乗合旅客自動車運送事業代替バスの運行等に関する条例／市立釧路国民健康保険音別診療所条例／港湾施設管理条例／消防賞慰金支給条例／消防団員等公務災害補償条例	○	○	○	○	○	○	○	○ 可決
市道	認定 4路線(昭和西8号5／昭和西11号5／昭和西17号4／昭和東20号3)	○	○	○	○	○	○	○	○ 可決
人事	功労者表彰について同意を求める件(稲澤優氏)／㈱釧路振興公社の議決権行使について同意を求める件(監査役の選任／中島太郎氏)／人権擁護委員候補者の推薦について意見を求める件(小笠原寛氏／小川睦子氏／石川宜弘氏)	○	○	○	○	○	○	○	○ 同意
その他	㈱釧路振興公社の議決権行使について同意を求める件(会社法の施行等に伴う定款の変更)／和解成立の件(冷凍倉庫に対する固定資産税等の課税誤りによる返還等)／公の施設の指定管理者の指定の件(こども遊学館・西港緑地外)	○	○	○	○	○	○	○	○ 可決
	北海道後期高齢者医療広域連合の設立に関する協議の件	○	○	○	○	○	×	○	○ 可決
条例	議員提出議案	×	×	×	×	×	○	×	×
条例	住宅改修促進助成条例	×	×	×	×	×	○	×	否決
意見書	日豪自由貿易協定(F T A)に関する意見書／ドクターヘリ全国配備の新法制定を求める意見書／食の安全・安心確保に関する意見書／難病医療費適用範囲見直しに関する意見書／森林・林業・木材関連産業政策と国有林野事業の健全化を求める意見書／家庭用灯油の「安定供給」「適正価格」「行政の施策強化」を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○ 可決
	リハビリテーションの改善を求める意見書	○	×	×	○	×	○	×	×
請願・陳情 (継続審査中に引き続き「継続審査」となったものは除く)									
陳情	家庭用灯油の「安定供給」「適正価格」「行政の施策強化」に関する意見書の件	○	○	○	○	○	○	○	○ 採択
議会に報告されたもの									
市長提出	専決処分報告9件(転落事故損害賠償額の決定等1件／交通事故損害賠償額の決定等2件／物損事故損害賠償額の決定等6件)／経営状況説明書提出1件(㈱釧路振興公社)	完了							
監査委員提出	例月現金出納検査報告書(7～9月分)	完了							

審査の中で、財政の透明性確保のためにも、連結バランスシートを作成し、開示すべきでないか質問があり、理事者は、17年度決算から旧3市町合算の普通会計分のバランスシートを公表したい。連結バランスシートは、総務省が

3年以内に導入を検討しており、これに合わせて作業を進めたいと答えました。

◎高橋一彦○松永征明
花井紀明○菅野猛
本城洋一○宮田巖
淀川了一○佐藤勝秋
◎委員長○副委員長

企業会計決算審査特別委員会

経営不健全化計画消去策を策定

審査を行いました。

17年度合併後の企業会計決算は、特別委員会を設置し、審査を行いました。

会計について、企業債増加等により、経営がさらに厳しくなるのではないか質問があり、市長は、増改築により償還額は増えるが、道からの支援資金を充当させて負担を軽減した上で、短期融資である一時借入金を活用しながら、経営健全

化計画を策定し、不良債務の解消を図りたいと答えました。

12月21日付けで中村正嗣議員からの辞職願を受理し、議長は、同日付けて辞職を許可しました。

議員辞職を許可